

## 平成26年度決算の概要

### 1. 資金収支決算

資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、寄付金収入、補助金収入、資産運用収入などの法人に帰属する収入のほか、前受金収入なども含め、119億5,994万円となりました。資金支出は、教職員の人件費、教育研究活動及び法人の運営に必要な諸経費、施設設備費などの支出を含め、118億9,441万円となりました。この結果、差額6,552万円が前年度繰越支払資金より増加し、次年度繰越支払資金は、35億9,912万円となりました。

#### 資金収入の部

(単位：円)

科 目	26年度予算	26年度決算	増 減	備 考
学生生徒等納付金収入	4,343,857,950	4,340,140,300	3,717,650	
手数料収入	57,650,872	65,452,461	△ 7,801,589	
寄付金収入	118,484,000	150,058,055	△ 31,574,055	
補助金収入	1,300,366,786	1,354,421,505	△ 54,054,719	
資産運用収入	38,563,320	39,311,227	△ 747,907	
資産売却収入	322,000,000	423,968,086	△ 101,968,086	
事業収入	252,474,025	258,973,264	△ 6,499,239	
雑収入	156,513,805	218,979,352	△ 62,465,547	
借入金等収入	102,800,000	102,800,000	0	
前受金収入	545,763,000	504,591,860	41,171,140	
その他の収入	1,848,818,833	1,710,470,319	138,348,514	
資金収入調整勘定	△ 669,742,582	△ 742,824,945	73,082,363	
小 計	8,417,550,009	8,426,341,484	△ 8,791,475	
前年度繰越支払資金	3,533,603,069	3,533,603,069	0	
収入の部合計	11,951,153,078	11,959,944,553	△ 8,791,475	

#### 支出の部

科 目	26年度予算	26年度決算	増 減	備 考
人件費支出	4,085,465,198	4,172,579,873	△ 87,114,675	
教員・職員・役員報酬	3,838,706,697	3,818,690,455	20,016,242	
退職金	246,758,501	353,889,418	△ 107,130,917	
教育研究経費支出	1,026,928,809	1,006,287,124	20,641,685	
管理経費支出	454,928,882	444,435,585	10,493,297	
借入金等利息支出	13,010,245	13,010,245	0	
借入金等返済支出	278,420,000	272,170,000	6,250,000	
施設関係支出	209,160,400	201,235,623	7,924,777	
設備関係支出	166,890,556	156,364,555	10,526,001	
資産運用支出	2,173,448,009	2,091,625,697	81,822,312	
その他の支出	552,047,544	561,615,696	△ 9,568,152	
[予備費]	50,000,000	0	50,000,000	
資金支出調整勘定	△ 279,593,539	△ 558,509,197	278,915,658	
小 計	8,730,706,104	8,360,815,201	369,890,903	
次年度繰越支払資金	3,220,446,974	3,599,129,352	△ 378,682,378	
支出の部合計	11,951,153,078	11,959,944,553	△ 8,791,475	

次に、主な科目について説明する。

(1) 資金収入

- ア- 学生生徒等納付金収入は43億4,014万円となった。  
授業料、入学金、教育充実費、実験実習費、などがおもな収入である。
- イ- 手数料収入は6,545万円となった。入学検定料が主な収入である。
- ウ- 寄付金収入は1億5,005万円となった。高等学校以下の特別協力金や教育後援会およびPTAからの寄付金、創立100周年記念寄付金が主な収入である。
  
- エ- 補助金収入は13億5,442万円となった。大学に係る国庫経常費補助金や高校以下の各学校に係る大阪府の経常費補助金が主な収入である。また、平成22年度から実施された大阪府の私立高等学校等授業料支援補助金は、2億5,422万円となった。
- オ- 事業収入は2億5,897万円となった。大学の公開講座収入や心理教育相談収入、受託研究費及び小学校・幼稚園の給食費に係る補助活動収入、帝塚山土曜スクール(TSS)や預かり保育・課外授業による補助活動収入が主な収入である。また、大学・泉ヶ丘中学校高等学校のスクールバス事業に係る補助活動収入1億1,857万円の計上を行った。
- カ- 雑収入は2億1,897万円となった。私立大学退職金財団や大阪府退職金財団からの交付金等が主な収入である。
- キ- 借入金等収入は学校債収入のみである。
- ク- その他の収入は学校債引当特定資産、退職給与引当特定資産、などの各種引当特定資産からの繰入収入、前期末(25年度)未収入金の収入および預り金受入収入である。
- ケ- 資金収入調整勘定は△7億4,282万円となった。期末未収入金や前年度の前受金収入である。

(2) 資金支出

- ア- 人件費支出は41億7,257万円となった。教員人件費、職員人件費、役員報酬、退職金などの支出である。
- イ- 教育研究経費支出は10億627万円となった。各設置学校の教育研究諸活動に必要な消耗品費や教育・研究旅費、奨学費、光熱水費、業務委託費が主な支出である。
- ウ- 管理経費支出は4億4,443万円となった。各設置学校の学生募集広告費や印刷費が主な支出である。収入でも説明したが、平成22年度より大学・泉ヶ丘中学校高等学校のスクールバス事業に係る補助活動支出を計上した。
  
- エ- 借入金等返済支出は2億7,217万円となった。学校債返済支出1億555万円と日本私立学校振興・共済事業団からの借入金返済支出1億6,662万円である。
- オ- 施設関係支出は2億123万円となった。大学狭山キャンパスのF棟改修工事、住吉校プール可動床装置改修工事、住吉中・高南棟改修工事、泉ヶ丘中学校高等学校の空調工事(2期目)が主な支出である。
- カ- 設備関係支出は1億5,636万円となった。大学狭山キャンパスF棟改修に伴う什器やAVシステムの購入、住吉校第二体育館熱中症対策機器設置、大学泉ヶ丘キャンパスおよび泉ヶ丘中高のパソコン入れ替え、その他教育研究用機器備品や図書などの購入費である。
- キ- 資産運用支出は20億9,162万円となった。有価証券購入支出や退職給与引当特定資産、学校債引当特定資産、創立100周年記念事業引当特定資産などの各種引当特定資産への繰入支出などが主な支出である。
- ク- 資金支出調整勘定は△5億5,816万円となった。主なものは26年度末未払金支出である。